



Access-Acceptメッセージでのマルチサービスのアクティブ化

Access-Acceptメッセージでのマルチサービスのアクティブ化機能は、Access Node Control Protocol (ANCP) の一部であり、単一のRADIUS Access-Acceptメッセージに複数のサービスを含めることが可能です。この機能は、認可変更 (CoA) メッセージでのマルチサービスのアクティブ化および非アクティブ化機能に似ていますが、この場合、要求されたすべてのサービス アクティブ化は自動的に処理されます。サービスのアクティブ化が失敗した場合、以降のサービスのアクティブ化は処理されず、Access-Acceptメッセージによってすでにアクティブ化されたすべてのサービスは、非アクティブ化されます。

- [機能情報の確認, 1 ページ](#)
- [Access-Accept メッセージでのマルチサービスのアクティブ化の制約事項, 2 ページ](#)
- [Access-Accept メッセージでのマルチサービスのアクティブ化に関する情報, 2 ページ](#)
- [Access-Accept メッセージでのマルチサービスのアクティブ化の設定方法, 3 ページ](#)
- [Access-Accept メッセージのマルチサービスの設定例, 4 ページ](#)
- [その他の関連資料, 5 ページ](#)
- [Access-Accept メッセージでのマルチサービスのアクティブ化の機能情報, 6 ページ](#)

機能情報の確認

ご使用のソフトウェア リリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の警告および機能情報については、『[Bug Search Tool](#)』およびご使用のプラットフォームとソフトウェアリリースに対応したリリース ノートを参照してください。このモジュールに記載されている機能の詳細を検索し、各機能がサポートされているリリースのリストを確認する場合は、このモジュールの最後にある機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

Access-Accept メッセージでのマルチサービスのアクティブ化の制約事項

- サービスのアクティブ化の1つが失敗した場合、Access-Accept メッセージからのすべての処理されていないサービスは無視され、アクティブ化された Access-Accept メッセージのすべてのサービスが非アクティブ化されます。
- Access-Accept メッセージのサービスによって Quality of Service (QoS) ポリシーを適用する場合、2 段階の適用プロセスがあります。最初の段階では、ポリシーを解析し、データプレーンにポリシー値を送信します。第2段階では、データプレーンへの QoS ポリシーの適用を行います。第1段階が正常に完了し、第2段階が失敗したインスタンスでは、関連するサービスで、アクティベーションが成功したことを示す場合があります。

Access-Accept メッセージでのマルチサービスのアクティブ化に関する情報

Access-Accept メッセージでのマルチサービスのアクティブ化の概要

Access-Request メッセージが RADIUS クライアントによって RADIUS サーバに送信され、メッセージに含まれるユーザまたは加入者のプロファイルが認証されます。ユーザまたは加入者のプロファイルは、次のようになります。

- 受け入れ可能：RADIUS サーバが Access-Accept メッセージを返す可能性があります。
- 受け入れ不可：RADIUS サーバが Access-Reject メッセージを返す可能性があります。

マルチサービスのアクティブ化をイネーブルにするには、Access-Accept メッセージに、アクティブ化するサービス名を指定した、複数の Cisco generic VSA 250 (SSG_ACCOUNT_INFO) エントリが含まれることがあります。

RSIM フォーマット

```
vsa cisco generic 250 string "Aservice-name1"
vsa cisco generic 250 string "Aservice-name2"
vsa cisco generic 250 string "Aservice-name3"
```

RADIUS フォーマット

```
07:06:23.234: RADIUS: Received from id 1645/36 11.12.13.2:1645, Access-Accept, len 112
07:06:23.238: RADIUS: authenticator 92 C5 A2 F2 24 56 37 1E - 74 F4 C6 92 B0 E8 92 4C
07:06:23.238: RADIUS: Vendor, Cisco [26] 23
07:06:23.238: RADIUS: ssg-account-info [250] 17 "Aservice-name-1"
07:06:23.238: RADIUS: Vendor, Cisco [26] 23
07:06:23.238: RADIUS: ssg-account-info [250] 17 "Aservice-name-2"
07:06:23.238: RADIUS: Vendor, Cisco [26] 23
07:06:23.238: RADIUS: ssg-account-info [250] 17 "Aservice-name-3"
```

Access-Accept メッセージを受信すると、指定したサービスが取得され、各サービスは継続的にアクティブ化されます。サービスのアクティブ化に失敗すると、Access-Accept メッセージからのすべての処理されていないサービスは無視され、アクティブ化された Access-Accept メッセージ内のサービスは非アクティブ化されます。



(注) QoS サービスに対する Access-Accept の複数サービス要求の RSIM 形式は、CoA メッセージの複数のサービスのアクティブ化または非アクティブ化要求には適用できません。CoA メッセージの形式は VSA 252 です。詳細については、「CoA メッセージでのマルチサービスのアクティブ化および非アクティブ化」のモジュールを参照してください。

VSA 250 の QoS ポリシー

セッションを確立している間、RADIUS Access-Accept メッセージで VSA 250 の連結 QoS 構文を使用できます。この構文は、VSA 連結文字列を解析し、QoS と Intelligent Services Gateway (ISG) ポリシーをアクティブ化します。



(注) ISG は、1 つの Access-Accept メッセージで複数の QoS サービスを管理し、スタティックでパラメータ化された QoS をアクティブ化するためにメッセージを適用します。

Access-Accept メッセージでのマルチサービスのアクティブ化の設定方法

Access-Accept を使用したセッションサービスのアクティブ化

Access-Accept を使用してセッションサービスを動的にアクティブ化するために、RADIUS のサービスプロファイルの Cisco VSA 250 を設定します。RADIUS は次の構文で Access-Accept メッセージの VSA 250 を使用します。

RSIM フォーマット

```
vsa cisco generic 250 string
"Aservice-name-1"
```

Access-Accept メッセージのマルチサービスの設定例

VSA 250 を使用した QoS サービスのアクティブ化の例

QoS サービスをアクティブ化するには、RADIUS Access-Accept メッセージで *qos:vc-qos-policy-out* 構文を使用します。連結文字列は解析され、QoS と ISG ポリシーがアクティブ化されます。

次の例は、VSA 250 連結文字列の解析と、ISG サービスおよび QoS ポリシーのアクティブ化を定義します。

qos:<qos-attribute-name>=<attribute value>[;qos:<qos-attribute-name>=<attribute value>...]

qos-attribute-name	QoS 属性名を表示します。この特別な連結形式で QoS 属性名として受け入れられる属性は次のとおりです。 vc-qos-policy-in vc-qos-policy-out vc-weight vc-watermark-min vc-watermark-max
attribute value	QoS 属性に割り当てる値を表示します。受け入れられる値の範囲はプラットフォームによって決まります。

ターゲットセッションが ATM VC の場合、vc-weight、vc-watermark-min、および vc-watermark-max の属性が解釈されます。

次に、VSA 250 の連結 QoS 構文の例を示します。

```
vsa cisco generic 250 string "Aqos:vc-qos-policy-out=IPOne_out;qos:vc-qos-policy-in=IPOne_in"
```

その他の関連資料

関連資料

関連項目	参照先
Cisco IOS コマンド	『Cisco IOS Master Commands List, All Releases』
ANCP コマンド	『Cisco IOS Access Node Control Protocol Command Reference』
IEEE 802.1Q VLAN	Cisco IOS IEEE 802.1Q サポート フィーチャ モジュール
Access-Node 制御プロトコル	『Metro Ethernet WAN Services and Architectures』 (ホワイト ペーパー) 、 Access Node Control Protocol
Queue-in-Queue VLAN タグ	『IEEE 802.1Q-in-Q VLAN Tag Termination』

RFC

RFC	タイトル
ANCP 拡張ドラフト	『GSMP Extensions for Access Node Control Mechanism』 (インターネット ドラフト)
RFC 3292	『General Switch Management Protocol (GSMP) V3』
RFC 3293	『General Switch Management Protocol (GSMP), Packet Encapsulations for Asynchronous Transfer Mode (ATM), Ethernet and Transmission Control Protocol (TCP)』

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
シスコのサポートおよびドキュメンテーション Web サイトでは、ダウンロード可能なマニュアル、ソフトウェア、ツールなどのオンラインリソースを提供しています。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。	http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html

Access-Accept メッセージでのマルチサービスのアクティブ化の機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1 : Access-Accept メッセージでのマルチサービスのアクティブ化の機能情報

機能名	リリース	機能情報
Access-Accept メッセージでのマルチサービスのアクティブ化	Cisco IOS XE Release 2.4	Access-Accept メッセージでのマルチサービスのアクティブ化機能は、RADIUS Access-Accept メッセージを使用した複数サービスの動的なアクティブ化をサポートします。 この機能は、Cisco IOS XE 2.4 で、Cisco ASR 1000 シリーズ ルータに導入されました。 次のコマンドが、この機能によって変更されました。 subscriber service multiple-accept。

